

令和8年4月23日



# 学校だより 5月号



横浜市立市場小学校 Tel(581)2107 FAX(581)9387  
けやき分校 Tel(580)0105 FAX(580)0135

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/ichiba/>



## 新年度、1か月たちました

校長 重田 英明

本校では工事中のピロティーの軒先に、今年もツバメが巣作りを始めました。新学期が始まり早くも1か月がたとうとしています。どの学年の子どもたちも、入学や進級の喜びを学校生活のいたるところで感じながら過ごしているようです。

さて、市内の小学校では、ほとんどの学校が教師の授業力向上をねらいとし、研究テーマを決め年間を通して校内研究をおこなっています。市場小学校ではこれまで3年間、市場中学校ブロックで実施している「鶴見ふるさと科」について研究を深めてきました。この教科は他校にはない独自教科であり、これまで蓄積されてきた成果を礎として、今年度以降もその取組を一層深めていきたいと考えております。

そして、今年度の校内研究は、

### 「粘り強い」思考をもとに、子どもたちが輝く算数の授業 ～「今日の学びには、価値がある」を感じる市場の子～

という研究テーマのもと、「算数」に視点をあてて授業力を高めていこうと考えております。

小学校の算数指導がめざしていることは、計算が速く正確にできるようになることだけではありません。算数の学習を通して、物事を筋道立てて考える力や、自分の考えを表現し、相手の考えを理解しようとする力を育てることを大切にしています。

算数の学習では、「なぜそうなるのか」「別の考え方はないか」と問いながら問題に取り組みます。答えに至る過程を重視し、自分なりの方法で考え、試行錯誤する経験を積み重ねることで、粘り強く考える力や課題解決力が身に付いていきます。また、友達と考えを伝え合う場面を通して、言葉で説明する力や、多様な考えを認め合う態度も育まれます。

さらに、学んだことを日常生活に結び付けて考えることで、算数が日常生活や社会とつながっていることを実感できるようにしていきたいと考えております。

学校では引き続き、一人ひとりの理解に寄り添いながら学びを進めていきます。ご家庭におかれましても、結果だけでなく、考え方や努力の過程に目を向け、子どもたちの学びを温かく見守っていただければ幸いです。保護者、地域の皆様には、今後ともご支援とご協力をお願いいたします。